

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	再審査事件等処理システムに要する経費			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課社会保険審査調整室		山田 航		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会保険審査会は、社会保険各法(健康保険法、船員保険法、厚生年金保険法、国民年金法等)に関する処分の再審査請求等に係る裁決機関であり、その事務局である社会保険審査調整室は、すべての事件のデータ管理のため「再審査請求等事件管理システム」を構築するなど、事務処理の効率的、効果的な遂行を図っている。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	再審査事件の処理経過等のデータ管理、統計資料の作成、裁決事例の検索の他、裁決集の作成等								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
		当初予算	13	12	8	8			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計	13	12	8	8	0			
執行額	9	9	9						
執行率(%)	69%	75%	113%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	再審査請求の処理件数	再審査請求の処理件数に応じて事務処理の効率化に貢献するため、処理件数を目標値としている。	成果実績	件	1,987	2,003	2,055	-	
			目標値	件	1,200	2,000	2,000	-	2,000
			達成度	%	100	100	100	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
再審査請求の処理件数	活動実績	件	1,987	2,003	2,055				
	当初見込み	件	1,200	2,000	2,000	2,000			
	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
単位当たりコスト	X:執行額/Y:直近10年の受付件数	単位当たりコスト	(円/件)	614	553	519	-		
		計算式	X/Y	8,604,690 / 14,004	8,541 / 15,439	8,737,410 / 16,819	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	1							
	医療給付適正化業務庁費	7							
	計	8	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	施策	施策目標 I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 28 年度	
		再審査請求の処理件数	実績値	件	1,987	2,003	2,055	-	-	
			目標値	件	1,200	2,000	2,000	-	2,000	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	社会保険審査会は、社会保険各法(健康保険法、船員保険法、厚生年金保険法、国民年金法等)に関する処分の再審査請求等に係る裁決機関であり、その事務局である社会保険審査調整室は、すべての事件のデータ管理のため「再審査請求等事件管理システム」を構築するなど、事務処理の効率的、効果的な遂行を図っている。									
	経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-	-					
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
目標値			-	-	-	-	-	-		
達成度			%	-	-	-	-	-		
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-		
		達成度	%	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	再審査請求等は年々増加傾向にあり、国民のニーズ、優先度ともに高い。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	健康保険等の処分に関する不服申立制度の第二次審査期間であり、国が実施すべき事業である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	健康保険等の処分に関する不服申立制度の、行政の最終判断となる事業を担っている。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	競争性が確保されており、妥当である。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	単位あたりのコストは平準的に推移しており妥当である。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なもの限定されているか。			○	事業目的のみの使途に限定している。					
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	処理件数が見込みを上回っており、効果的手段となっている。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	平成27年度において、見込みを上回る実績であった。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	システムは効率的な事務処理の遂行に活用されている。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名							

点検・改善結果	点検結果	平成27年度は(再)審査請求受付件数2,148件に対して2,055件の裁決等を行っており、目的に沿った予算を執行している。			
	改善の方向性	毎年度、見込みを上回る活動実績があるが、引き続き適正に予算を執行していく。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	287	平成23年度	261	平成24年度	226
平成25年度	259	平成26年度	271	平成27年度	281

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省(9百万円)

(再審査請求事件の処理経過等のデータ管理、統計資料の作成、裁決例の活用)
※うち経費2百万円

【委託(一般競争入札)】

A. ニューコン(株)
7百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

